会 員 規 程

(総則)

第 1 条 本会の会員については、定款に定めるもののほか、この規程の定めるところによる。

(種別・区分及び資格)

第 2 条 会員は、定款第 5 条に定めるとおりとする。

第 3 条 普通会員は、定款第 5 条第 2 項に定める区分に従って、普通会員(個人)、普通会員(法人)及び普通会員(団体)に分類する。

第 4 条 普通会員(個人)として連続 20 年以上在籍し、年齢 75 歳に達した者は、75 歳の誕生日以後最初に開催される通常総会における報告をもって永年会員として認定する。

(入会)

第 5 条 入会は、定款第 6 条第 1 項本文に定めるところによる。

2 普通会員(個人)及び学生会員への入会を希望する者は、所定の入会申込書に必要事項を記載し本会会長に提出するか、または本会ホームページの入会申込みフォームに直接入力し、送信するものとする。

3 普通会員(法人)及び普通会員(団体)への入会を希望する法人及び団体は、所定の入会申込書に必要事項を記載し、本会に対して権利を行使する会員代表者 1 名を明記した上で、本会会長に提出するものとする。

(会費)

第 6 条 会員は、会員種別に応じて以下に定める年会費を、毎年、当該年度が始まるまでに前納するものとする。

(1) 普通会員(個人) 11,000 円

ただし、当該年度に 66 歳以上の会員(シニア会員)は 6,000 円

(2) 普通会員(法人) 特級 350,000 円、1 級 250,000 円、2 級 170,000 円、
3 級 90,000 円、4 級 60,000 円

(3) 普通会員(団体) 20,000 円/口

(4) 学生会員 5,000 円

ただし、協会誌電子版のみを希望する場合は 3,500 円

2 入会年度の年会費は、入会日によらず前項規定のとおりとし、本会からの案内に基づき速やかに納付するものとする。

3 本会は毎年、年会費の納付期限(前年度の末日)よりも十分に早く納付に関する案内を会員に通知する。また、当該年度が開始して以降、会費未納の会員に対してその旨を通知する。

4 会員は、前項の未納の旨の通知を受領した場合は、会費を速やかに納入するものとする。

第 7 条 会費の 50%以上を本会当該事業年度の公益目的事業に費消するものとする。

第 8 条 本会は、通常総会における議決を経て会費を変更することができる。

(会費免除)

第 9 条 以下に記載する者は、会費の納入を免除するものとする。

- (1) 永年会員として認定された普通会員(個人)
- (2) 20 年分以上の会費を一括前納した普通会員(個人)
- (3) 定款第 5 条第 5 項に定める規定に基づいて名誉会員を委嘱された者
- (4) 80 歳以上の普通会員(個人)

(会員種別・区分の変更)

第 10 条 会員がその種別または区分を変更しようとするときは、その旨を書面にて申し出て、理事会の承認を得なければならない。

- 2 前項の規定にかかわらず、学生会員が卒業その他により学生の身分を失ったときは、普通会員(個人)に変更する。この場合、当該年度に限り学生会員会費で可とする。

(会員情報の変更)

第 11 条 会員は、本会に届け出ている会員情報に変更が生じた場合には、その旨を書面をもって速やかに本会に届け出なければならない。

- 2 会員は、会員管理に関する本会からの連絡を常に受け取ることができるよう、電子メールアドレスや郵送物送付先の住所に変更が生じる際には速やかに本会に通知するものとする。

(権利)

第 12 条 会員は以下に記載する権利を有するものとする。

- (1) 有機合成化学協会誌の無償受領
普通会員(個人)、普通会員(団体)および学生会員にあつては、毎号 1 冊。普通会員(法人)においては、特級会員 8 冊以下、1 級会員 5 冊以下、2 級会員 3 冊以下、3 級会員 2 冊以下、4 級会員 1 冊。ただし、海外在留会員への送料は有償とする。なお、協会誌電子版のみを希望する学生会員は除く。
- (2) 本会事業への割引価格での参加(シニア会員および永年会員には特別割引価格を設定)
- (3) 本会主催シンポジウム、研究会などにおける研究成果の発表
- (4) 本会主催の表彰事業における受賞資格
- (5) 代議員の選挙権

(退会)

第 13 条 退会は、定款第 8 条に定める規定による。

(除名)

第 14 条 本会は、定款第 9 条に定める規定に基づき、該当する会員を除名することができる。

(会員資格の喪失および会員資格の喪失に伴う権利及び義務)

第 15 条 会員は、前 2 条の場合のほか、定款第 10 条第 1 項に定める規定に該当するに至ったときは、その資格を喪失する。

- 2 会員が前 2 条および前項の規定によりその資格を喪失したときは、本会に対する権利を失い、義務を免れる。ただし、未履行の義務は、これを免れることができない。
- 3 本会は、会員がその資格を喪失しても、既納の会費は、正当な理由がある場合を除きこれを返還しない。

(平成 17 年 7 月 21 日 理事会制定議決)

(平成 20 年 12 月 5 日 理事会改定議決)

(平成 21 年 2 月 20 日 通常総会改訂議決)

(平成 23 年 12 月 2 日 理事会改定議決)

(平成 25 年 2 月 19 日 通常総会改定議決)

(平成 26 年 7 月 25 日 理事会改定議決)

(平成 31 年 2 月 14 日 通常総会改定議決)

(平成 31 年 9 月 12 日 理事会改定議決)

(令和 6 年 9 月 6 日 理事会改定議決)